

- Staphylininae et Paederinae). *Ent. basil.*, **7**: 231–302.
- DEJEAN, P. F. M. A., 1833. Catalogue des Coléoptères de la collection de M. le Baron DEJEAN. Ed. 2, fasc. 1–2, pp. 1–176. Méquignon-Marvis, Paris.
- REITTER, E., 1887. Insecta in itinere Cl. N. PRZEWALSKII in Asia Centrali novissime lecta. VI. Clavicornia, Lamellicornia et Serricornia. *Horae Soc. ent. ross.*, **21**: 201–234.
- SMETANA, A., 1995a. Contributions to the knowledge of the Quediina (Coleoptera, Staphylinidae, Staphylinini) of China. Part 1. Some species of the genus *Quedius* STEPHENS, 1829, Subgenus *Microsaurus* DEJEAN, 1833. *Elytra, Tokyo*, **23**: 235–244.
- 1995b. Ditto. Genus *Quedius* STEPHENS, 1829. Part 2. Subgenus *Microsaurus* DEJEAN, 1833. Section 2. *Bull. natn. sci. Mus., Tokyo*, (A), **21**: 231–250.
- 1996a. Ditto. Part 3. Genus *Quedius* STEPHENS, 1829. Subgenus *Microsaurus* DEJEAN, 1833. Section 3. *Ibid.*, (A), **22**: 1–20.
- 1996b. Ditto. Part 5. Genus *Quedius* STEPHENS, 1829. Subgenus *Microsaurus* DEJEAN, 1833. Section 4. *Ibid.*, (A), **22**: 113–132.
- 1997. Ditto. Part 6. Genus *Quedius* STEPHENS, 1829. Subgenus *Microsaurus* DEJEAN, 1833. Section 5. *Ibid.*, (A), **23**: 51–68.
- STEPHENS, J. F., 1829. The Nomenclature of British Insects; being a compendious list of such species as are contained in the Systematic Catalogue of British Insects, and forming a guide to their classification. 68 columns. London.

---

*Elytra, Tokyo*, **25** (2): 473–474, November 15, 1997

### 新 刊 紹 介

「浙江古田山昆虫和大型真菌」 朱 延安 (編). v+4+327 ページ ; 1995年4月発行. 浙江科学技术出版社, 杭州. [Insects and Macrofungi of Gutianshan, Zhejiang. Ed. ZHU Tingan. v+4+327 pp.; Apr. 1995. Zhejiang Kexuejishu Chubanshe, Hangzhou.]

中国やロシアで出版される印刷物のなかには、入手のきわめてむずかしいものが少なくない、とくに近年の中国では、単行本として出版される調査報告書のなかに新種の記載されることが多く、かなり重要な論文でも、うっかりしていると見逃しがちである。ここに紹介する「浙江古田山昆虫和大型真菌」は、その典型的な例のひとつで、わたし自身も、刊行を知ってから現物を手にするまでに、中国の友人の助けを借りてなお半年近い時間がかかった。

本書は、浙江省の西部、江西省との境界上に位置する白际山系の古田山自然保護区を、1992年から2年あまりかけて調査した成果の集大成である。内容は3部に分かれ、第1部が古田山の自然概況、第2部が昆虫相、第3部が大型真菌類にあてられている。第1部は、古田山自然概況と古田山昆虫区系の2論文で構成され、とくに前者は、わずか2ページの短いものでありながら、調査地の状況を把握するのにきわめて有用である。また、第3部は、全体の15パーセント弱を占めるに過ぎないが、その道の研究者には役立つ文献となるだろう。

これらに対して、昆虫類を扱った第2部は、全巻の8割強を占め、50名の著者の手になる55

篇の論文が収められている。無翅類が除外されているのは残念だが、トンボ目からハチ目まで22目1103種の有翅昆虫類が収録され、とくに日本ではほとんど研究されていないチャタテムシ目(3新属19新種の記載を含む)や、ハエ目のクロバネキノコバエ科(31新種の記載を含む)などの大論文が目目を惹く。論文の仕上りにかなりの精粗がみられるので一概にはいえないが、ハエ目やハチ目などの小型種に関する論文が多く含まれているのは、日本の現状に照らして心強い。

甲虫類は15篇の論文にまとめられているが、ここでは採集の偏りが顕著で、カミキリムシ類が53種、ハムシ類が29種も記録されているのに、オサムシ科はわずかに2種の名が挙げられただけ、ハネカクシ科にいたっては1種も記録されていない。その他の科では、ハンミョウ科1種、コメツキムシ科11種、ホタル科3種、ジョウカイボン科1種、センチコガネ科1種、コガネムシ科25種、クワガタムシ科1種、シデムシ科1種、ハナノミ科11種、ヒメドロムシ科13種、ヒラタドロムシ科1種、コメツキモドキ科1種、テントウムシ科5種、ゾウムシ科12種、オトシブミ科3種(掲載順)が記録されている。

なお、新種は、ハナノミ科に6種(*Mordellina gutianshana*, *Mordellistenoda melana*, *Falsomordellistena wui*, *Pseudotolida sinica*, *Glipostenoda kaihuana*, *Klapperichimorda lutevittata*, 著者はいずれも FAN et YANG), ヒメドロムシ科に5種(*Stenelmis angustisulcata*, *S. gutianshana*, *S. kaihuana*, *S. scutellarinata*, *S. sinuata*, 著者はいずれも ZHANG et YANG), ヒラタドロムシ科に1種(*Psephenoides fluviatilis* YANG)ある。

これらの数字からもわかるように、甲虫類では多くの重要な科が欠落していて、とうてい古田山の甲虫相を表すような報告書にはなっていない。中国で甲虫類を採集するのがかならずしも容易でないことは、わたし自身の経験からもよくわかるが、それにしてもこの偏りは異常である。おそらく、採集されたまま研究されずに残されている資料が、まだかなり多量にあるのではないだろうか。中国の研究者だけでなく、世界中の専門家と横の連係をとって、研究の進展を図る必要が感じられる。

本書に掲載されている論文はそれぞれ独立しているが、参考文献だけはすべて巻末にまとめられているのでわかりにくい。紙面に多少の無駄が生じて、引用文献はやはり論文ごとにつけるべきだろう。

(上野俊一)